



学校教育目標 「気づき、考え、実行する子どもの育成」
「進んで学ぶ」 「自分も友達も大切にする」 「元気いっぱい何事にもチャレンジ」

○ 中秋の名月

先日9月17日(火)は中秋の名月でした。給食でもお月見を意識したお団子が添えられていました。夜は本物を見るぞという気持ちで学校を出ました。用を済ませ帰路につく頃には、薄暗くなった夜空に美しく輝く月が見え始めました。橋を渡ったとき、黄色に見える満月と水面にできた波紋が暗い中に浮き上がって見え、素敵だなあと思いながら車を走らせました。佐賀市ではしっかり見られた月でしたが、鹿島に戻ると雲が多く、月が雲に隠れてしまい、じっくり見る事ができませんでした。皆様はゆっくり見られましたでしょうか。自然にあるものや自然が作り出す情景をゆっくりと感じる事ができるときは、気持ちに少し余裕があるときと言われます。忙しいときも、敢えてその時間を作ることで、気持ちに安らぎをもたらすことができます。昔の人たちはこの自然と共に生き、自然の良さを感じながら生活に彩を添えたのではないかと思います。気ぜわしい現代社会においては、空を眺めるよりスマートフォン、そんな気がします。ただ、私の場合はペルセウス座流星群といい、中秋の名月といい眠気に勝てず、よりいいタイミングで見る機会を失ってしまいました。

○ 地域ボランティアの皆さん大活躍で子どもたちも支えられています！！

5年生と6年生の家庭科では、地域の裁縫名人の方々に家庭科ボランティアとして子どもたちのサポートに来ていただいています。中小の家庭科室はエアコンがなくとても暑いので、この暑さの中では集中して学習することが難しく、理科室にミシンや裁縫道具を持ち込んで学習しています。裁縫では、一人一人の進度が異なり、遅れると不安な気持ちになってしまいます。ボランティアの方々がいてくださると、困ったときにすぐに助けてもらうことができ、苦手な児童でも作品を完成させることができたり、完成に近づいたりすることができています。ボランティアの皆さんには、暑い中に快く中小に来ていただき感謝申し上げます。児童は、安心して学習することができています。



○ スケッチ会しています

秋の景色を味わいながらのスケッチ会と言いたいところですが、暑さとの戦いのスケッチ会でした。学年ごとに計画を立てて、スケッチ会を行っています。児童たちはこの暑さの中でも自分が描きたい場所を決めて、細かいところまでしっかり見ながらスケッチしていました。木の枝の曲がり具合や細かい葉の形、ドアの隙間から見える校舎の内部の様子まで、どう描いたらいいかなあと考えながら鉛筆を動かしていました。一年一年成長しているなあと感じながら見ていました。担任の先生方は、アドバイスをしながらも熱中症にならないように時間を決めて下書きをさせていました。まだまだ完成とはいきませんが、これから色付けに入ります。出来上がりが楽しみです。



○ 平和の気持ちを込めて全校で折り鶴をしています

11月に6年生が長崎へ修学旅行に出かけます。夏休みの平和集会で6年生から下級生へお願いがありました。平和のシンボルである鶴を中小みんなで折って平和を祈りましょうと。そこで、縦割り班ごとに分かれて全校で鶴を折っています。気持ちを込めてたくさんの鶴が折れていますので、平和の気持ちを届けられると思っています。



○ 全国および佐賀県学習状況調査の結果について

令和6年4月に実施された、佐賀県学習状況調査及び全国学力・学習状況調査の本校児童の結果についてお知らせします。国語と算数の佐賀県の平均正答率に対する本校の対比です。結果を見ると1より数値が小さくなっております。これは、県の平均正答率に対し本校児童の正答率が低いということです。夏休み中に職員で、児童の弱み強みを分析し、2学期からの指導に活かすようにしました。

	R6 全国 (6年生)	R6 佐賀県 (5年生))
	県比較	県比較
国語	0.94	0.83
算数	0.92	0.90

分析の中で見えてきたことは、以下のようなことでした。

- ・漢字の習得が十分にできていない。(定着できていない。)
- ・言葉の意味理解が不十分である。(言葉の意味を間違っている可能性がある。)
- ・問題文の読み取りが十分にできていない。(大事なところを押さえていない。)
- ・自分の考えを説明することに慣れていない。

これらを踏まえて、学習指導の中で補えるような指導を全職員で行っていきます。語彙力については、読書量を増やしたり、児童との会話の中で誤認識を修正したりする必要があります。今回テストを受けたのは高学年の児童ですが、中川副小学校児童全体の特徴でもあると捉えています。早い段階から取り組むことが、より良い成果につながると考えます。ご家庭と連携して頑張ってください。ご協力よろしくお願いします。

○ 授業時間のルーティンがんばる

1年生の教室をのぞいてみました。算数の時間の始まりに、計算カードを手元にひたすら○+○は○と計算カードをめくりながら唱えています。カードをめくり終わった人から座っていき、授業に入る準備をします。去年は2年生で九九を学習していた時、教室に入る前に九九を唱えてから入るという場面がありました。日々の小さな繰り返しも学びの訓練になり定着につながっていきます。がんばる一年生素晴らしいです。



○ 音読がんばる

休み時間に校長室のドアをノックする音が。ドアが開いて、2年生の児童が「音読披露をするので教室にきてください」とのこと。教室に行くと、キラキラした瞳で教室全体に広がり、大きな声で学習した詩を音読してくれました。体で詩に出てきた状態を表現しながら、しっかりした声で音読ができました。自信をもって音読する姿がすばらしかったです。これまで楽しく学んで、進んで練習したのだらうと思いました。日々の授業でも、主体的に学ぼうとする姿があります。いい学びができていることを嬉しく思います。



QRコードからHPへカラー版があります。

